

平成 24 (2012) 年 6 月定例理事会議事録 ~~(案)~~

事務局 佐藤

日 時： 平成 24 (2012) 年 6 月 22 日(金) 13:30~16:40

場 所： 株式会社クボタ 東京本社 10 階 1001 会議室

出席者 (敬称略)

理 事： 山内会長, 木口副会長, 杉本副会長, 麻生, 井田, 恵良, 今西, 鴨田, 熊井, 小林, 里,
佐藤, 渋谷, 白川, 高田, 寺嶋, 戸田, 橋本, 原, 平塚, 矢島, 山浦, 渡邊

(出席数/理事総数 23/30)

監 事： 大澤, 角田

オブザーバー： WFC 理事 木村博彦

事務局： 細田, 佐藤, 野口

議事に先立ち, 山内会長から挨拶があった。ポイントをまとめると下記。

- ・ 鑄造工学会の役割・使命を果たすための特効薬はない。地道にやるしかない。
- ・ 日本での鑄物づくりの意義を説得力ある形でまとめたい。
- ・ 若い人に, 鑄物のおもしろさをどのようにわかってもらうか, これにより底辺を広げたい。
- ・ 論文も世界に引用されるようにならなければならない。
- ・ 学会内にある各種表彰も, 世界に通用されるものに権威付けたい。
- ・ 財政状況に関しては, もう少し基盤をしっかりとさせたい。それには収入を増やすことと, 出るほうのメリハリをつけること。

定例議題

1. 前回議事録 (平成 24 年 5 月定例理事会) が異議なく承認された。
2. 財務に関する事項
 - 2.1 平成 24 年 5 月 月次収支報告
事務局より報告があり, 了承された。
 - 2.2 平成 24 年度対前年度比較累計収支報告
事務局より報告があり, 了承された。
 - 2.3 平成 24 年 5 月中の会員移動
事務局より報告があり, 了承された。
 - 2.4 平成 24 年 5 月中の入会会員の承認
山内会長より説明があり, 審議の結果異議なく承認された。なお 5 月は 114 名の入会があったが, 内 87 名は 2011 年度認定鑄造技士である。(資格喪失等で相殺し増減は+89 名。)
 - 2.5 平成 24, 25 年度各委員会の委員長の件
事務局より説明があり, 審議の結果異議なく承認された。
 - 2.6 平成 24, 25 年度理事業務分担の件
事務局より説明があり, 審議の結果異議なく承認された。
3. 各種委員会に関する事項
 - 3.1 WFC2016 準備委員会報告
 - ① 木口準備委員長より, WFC2016 準備委員会での検討結果の報告がなされた。これを受けて準備委員会から組織委員会に移行する旨, 審議の結果異議なく承認された。
 - ② 寺嶋国際関係委員長より, WFC2012 (メキシコ, モンテレイ) 参加報告がなされ, 了承された。

- ③ 木村（元会長）WFO 理事より、2012年4月24日からメキシコモンテレイで開催された第70回WFO理事会及びWFCの参加報告が行われ、了承された。なお木村WFO理事から木村理事の後任の人選検討依頼があった。
- 3.2 企画・行事企画委員会報告
山浦行事企画委員長から、2012年11月8日開催予定の「鋳物の日」の行事計画内容が展開された。山内会長より参加希望者が多くなるような企画になることとご指示があった。審議の結果異議なく承認された。
- 3.3 会誌編集委員会報告
平塚編集副委員長から、編集委員会ロードマップ審議の結果異議なく承認された。
同じく平塚編集副委員長から、第160回全国講演大会学生優秀講演賞の提案があり、審議の結果異議なく承認された。
- 3.4 広報委員会報告
平塚広報委員長から、新HPを立上げ、第161回講演大会の講演申し込みの電子化する等の報告があり、了承された。
- 3.5 人材育成委員会報告
木口副会長（人材育成委員長）より、24年度の鋳造カレッジの開催に関する報告及び今回で390名の鋳造技士が生まれたとの報告があり、了承された。
4. 学会行事に関する事項
- 4.1 第160回全国講演大会参加者数の報告
事務局より、5月27日から30日まで名古屋吹上ホールで開催した第160回全国講演大会参加者数の報告があった。
大会登録者（当日受付含む）1020名、講演会参加者（当日受付含む）896名、懇親会450名、技術講習会107名、工場見学178名、展示会8,500名。
講演会参加者の896名は過去2番目に多かったが、増えた要因をきちんと記録し、次に繋がるように、と山内会長より指示があった。
- 4.2 第160回全国講演大会 技術講習会収支報告
事務局より、第160回全国講演大会技術講習会収支報告があり、審議の結果異議なく承認された。
- 4.3 「特殊鋳型研究部会シンポジウム」のご案内
事務局より、平成24年6月29日開催予定の「特殊鋳型研究部会シンポジウム」の参加申込者数が現時点で55名と報告され、了承された。
- 4.4 平成24年度年間スケジュールの件
事務局より、平成24年度年間スケジュール案が示され、審議の結果異議なく承認された。
- 4.5 第161回全国講演大会行事の件
麻生理事（第161回全国講演大会実行委員長）より、来る10月12日～10月15日まで岩手県盛岡市いわて県民情報センター（アイーナ）で開催する講演大会の行事内容に関して説明があり了承された。
5. 各種選考に関する事項
- 5.1 平成24年度表彰選考日程の件
事務局より、平成25年度の各賞の表彰選考日程について説明があり、審議の結果異議なく承認された。
- 5.2 「Castings of the Year 賞」応募状況の件
事務局より、応募状況の紹介がなされた。また選考に関しては、事務局から14名の審査委員会メンバーに応募資料と評価表を送付し、次回長期ビジョン委員会の日（2012年8月31日）に審査する。なお応募企業に属する審査委員は審査から外す、以上の件、審議の結果異議なく承認された。
- 5.3 学会推薦外部表彰候補者の件
事務局より、平成24年度の学会推薦外部表彰候補者について説明があり、審議の結果異議なく承認された。

6. その他の事項

6.1 日本鑄造工学会会費請求内規改訂の件

事務局より、会費請求に関する内規改定の件に関し説明があり、審議の結果異議なく承認された。

6.2 「若手支援基金」の設立に伴う寄付のお願い

事務局より、「若手支援基金の設立に伴う寄付のお願い」に関し、新体制ということもあり再提案された。審議の結果異議なく承認された。

6.3 事務局報告

- ・24年度第1回長期ビジョン委員会の開催について報告があり、了承された。
- ・創立80周年記念出版「新刊 鑄鉄の材質」の発刊について報告があり、了承された。
- ・鑄造工学会事務局の夏休みに関して報告があり、了承された。

6.4 次回理事会開催日の件

山内会長より、次回理事会開催日の説明があり、承認された。

平成24(2012)年10月13日(土) 12:30~13:50

盛岡市 アイーナ 第161回全国講演大会会場

6.5 その他

1) 杉本副会長より、下記の提案がなされ承認された。

会長挨拶で言われた「日本での鑄物づくりの意義を説得力ある形でまとめた」を、橋本企画委員長、白川企画副委員長を中心に検討を進めること。

2) 木口副会長より、下記の提案がなされ承認された。

日本学術振興会「鑄物第24委員会」に鑄造工学会として参加すること。

【補足】

- ・会長、監事2名が議事録署名人となる。
- ・事務局より理事に関する民法での規定を抜粋した「理事の責任」(4頁)を配布した。

【配布資料】

- ・平成24年6月定例理事会議題
- ・理事会資料別刷り
- ・日本鑄造工学会第161回全国講演大会 日本鑄造協会平成24年度秋季大会 合同開催のお知らせ
- ・理事の責任

以上